



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月31日

上場会社名 グローバルセキュリティエクスパート株式会社 上場取引所 東
コード番号 4417 URL <https://www.gsx.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青柳 史郎
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 原 伸一 TEL 03-3578-9001
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	2,772	23.9	499	41.7	492	54.1	321	60.9
2026年3月期第1四半期	2,237	23.4	352	26.4	319	28.0	200	25.1

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 515百万円 (2.4%) 2026年3月期第1四半期 503百万円 (142.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	21.42	21.42
2026年3月期第1四半期	13.32	13.30

(注) 当社は、2025年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	9,460	4,446	47.0
2026年3月期	9,959	4,401	44.2

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 4,446百万円 2026年3月期 4,401百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	16.36	—	18.24	34.60
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		24.55	—	24.56	49.11

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円 13,778	% 25.0	百万円 2,939	% 31.3	百万円 2,973	% 33.8	百万円 1,998	% 34.4	円 銭 133.19

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	15,309,600株	2026年3月期	15,309,600株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	314,512株	2026年3月期	257,612株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	15,018,447株	2026年3月期1Q	15,017,481株

（注）1. 当社は、2025年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が各々行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

2. 当社は、「株式給付信託（J-ESOP）」を導入しており、期末自己株式数には当該信託に残存する自社の株式を含めております（2027年3月期1Q 126,814株、2026年3月期 129,252株）。また、当該信託に残存する自社の株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2027年3月期1Q 127,747株、2026年3月期1Q 130,353株）。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、T D n e t で同日開示しております。また、四半期決算説明の動画を当社ウェブサイトにて同日掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるサイバーセキュリティ業界を取り巻く環境は、A Iの急激な進化を背景にサイバー攻撃はさらに活発化・高度化し、サイバー攻撃によるシステム障害で企業活動に深刻な被害を受けるケースが頻発しました。また、企業においてもビジネスへのA I導入が急速に進むことで、A Iの誤用、情報漏洩、A Iガバナンスの不備といった新たなセキュリティリスクが発生しております。この状況を受け、政府は、電力・ガス・金融・情報通信・交通等の重要インフラ事業者に対して、A I性能の高度化を踏まえたサイバーセキュリティ対策強化を要請するなど、日本社会全体のセキュリティレベル向上に向けた動きを強めております。

このような環境のなか、当社グループは、準大手・中堅・中小企業の旺盛なセキュリティ対策ニーズを捉え、企業規模に適したセキュリティサービスを提供すること、また、広くI Tに関わる人材を対象にセキュリティ教育サービスを提供すること、さらに、セキュリティ人材を確保したいという企業のニーズを捉え、専門人材を提供することで、業績を拡大しております。

当第1四半期連結累計期間においては、すべてのサービスが伸長し、売上高は2,772,171千円（前年同四半期比23.9%増）となりました。利益面では、従業員数増加に伴う人件費の増加等がありながらも、大幅な増収効果により、営業利益は499,726千円（同41.7%増）となりました。また、営業外費用に持分法による投資損失を計上したものの、持分法適用関連会社の業績改善から前年同四半期比で損失幅は減少し、経常利益は492,048千円（同54.1%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は321,768千円（同60.9%増）となり、第1四半期業績として過去最高額を更新しました。

なお、当社グループはサイバーセキュリティ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は9,460,815千円となり、前連結会計年度末に比べ498,704千円減少いたしました。その主な内容は、投資有価証券の増加286,880千円、前払費用の増加256,649千円等があったものの、売掛金及び契約資産の減少953,907千円等によるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は5,014,056千円となり、前連結会計年度末に比べ544,224千円減少いたしました。その主な内容は、契約負債の増加309,190千円等があったものの、短期借入金の減少300,000千円、未払法人税等の減少298,693千円、賞与引当金の減少147,026千円、買掛金の減少128,606千円等によるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は4,446,758千円となり、前連結会計年度末に比べ45,519千円増加いたしました。その主な内容は、自己株式の増加193,379千円があったものの、その他有価証券評価差額金の増加194,035千円、利益剰余金の増加44,863千円等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の業績予想につきましては、2026年4月30日に公表しました業績予想に変更ありません。なお、期末日における配当予想につきましては、2026年4月30日公表の「2027年3月期 配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

（1）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,644,312	1,570,693
売掛金及び契約資産	2,749,685	1,795,778
商品	14,069	10,877
前払費用	1,896,774	2,153,424
その他	39,697	39,560
流動資産合計	6,344,540	5,570,333
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	184,674	186,759
減価償却累計額	△23,701	△27,288
建物附属設備（純額）	160,973	159,470
工具、器具及び備品	132,574	141,694
減価償却累計額	△43,743	△48,020
工具、器具及び備品（純額）	88,830	93,674
リース資産	3,037	3,037
減価償却累計額	△2,278	△2,531
リース資産（純額）	759	506
有形固定資産合計	250,563	253,651
無形固定資産		
のれん	54,116	50,734
その他	60,652	62,073
無形固定資産合計	114,768	112,808
投資その他の資産		
投資有価証券	1,125,504	1,412,384
関係会社株式	1,965,542	1,960,553
繰延税金資産	18,855	18,855
その他	140,544	133,028
貸倒引当金	△800	△800
投資その他の資産合計	3,249,648	3,524,022
固定資産合計	3,614,979	3,890,482
資産合計	9,959,520	9,460,815

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	512,359	383,752
短期借入金	300,000	—
1年内返済予定の長期借入金	217,250	203,249
リース債務	835	556
未払金	70,043	104,752
未払費用	71,259	46,301
未払法人税等	482,735	184,042
契約負債	2,138,909	2,448,099
賞与引当金	242,931	95,904
役員賞与引当金	33,613	8,923
株主優待引当金	7,165	5,845
未払消費税等	184,789	121,434
その他	18,681	76,914
流動負債合計	4,280,572	3,679,775
固定負債		
長期借入金	1,091,115	1,050,210
株式給付引当金	170,608	177,024
繰延税金負債	15,985	107,047
固定負債合計	1,277,709	1,334,281
負債合計	5,558,281	5,014,056
純資産の部		
株主資本		
資本金	546,553	546,553
資本剰余金	656,506	656,506
利益剰余金	3,402,630	3,447,493
自己株式	△613,252	△806,631
株主資本合計	3,992,438	3,843,922
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	408,800	602,836
その他の包括利益累計額合計	408,800	602,836
純資産合計	4,401,238	4,446,758
負債純資産合計	9,959,520	9,460,815

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自2025年4月1日 至2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自2026年4月1日 至2026年6月30日）
売上高	2,237,795	2,772,171
売上原価	1,489,676	1,768,512
売上総利益	748,118	1,003,658
販売費及び一般管理費	395,409	503,932
営業利益	352,709	499,726
営業外収益		
為替差益	886	—
補助金収入	1,242	1,242
助成金収入	120	240
その他	140	58
営業外収益合計	2,388	1,540
営業外費用		
支払利息	4,424	5,052
為替差損	—	969
持分法による投資損失	31,147	2,569
その他	145	627
営業外費用合計	35,717	9,218
経常利益	319,380	492,048
特別損失		
投資有価証券評価損	2,000	—
持分変動損失	1,046	—
特別損失合計	3,046	—
税金等調整前四半期純利益	316,334	492,048
法人税、住民税及び事業税	115,155	169,642
法人税等調整額	1,160	637
法人税等合計	116,315	170,279
四半期純利益	200,018	321,768
親会社株主に帰属する四半期純利益	200,018	321,768

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自2025年4月1日 至2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自2026年4月1日 至2026年6月30日）
四半期純利益	200,018	321,768
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	301,914	196,455
持分法適用会社に対する持分相当額	1,606	△2,419
その他の包括利益合計	303,520	194,035
四半期包括利益	503,539	515,804
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	503,539	515,804
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

当社及び連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

当社グループは、サイバーセキュリティ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

当社グループは、サイバーセキュリティ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2026年5月22日開催の取締役会決議に基づき、自己株式59,300株の取得を行い自己株式が199,679千円増加しました。この結果等により、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が806,631千円となっております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自2025年4月1日 至2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自2026年4月1日 至2026年6月30日）
減価償却費	11,915千円	12,511千円
のれんの償却額	3,382	3,382